

補助事業番号 21-67

補助事業名 平成21年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

補助事業者名 山梨県

1. 補助事業の概要

山梨県のリーディング産業である機械電子工業分野の中小企業が抱える技術的課題の解決や製品の開発等を支援するために本事業を行った。そのため、本事業では公設工業試験研究機関である山梨県富士工業技術センターに超音波映像装置を、また、山梨県工業技術センターに炭素硫黄同時分析装置を導入し、山梨県内の製造業の技術力向上や信頼性技術に対する要望に十分に答えていくものである。

2. 予想される事業実施効果

本事業により導入した設備を県内企業が設備利用の形で手軽に活用することにより、電子部品、プラスチック部品の剥離やボイドなどの検出や、機械工業における鉄鋼・非金属材料の品質管理に重要な炭素・硫黄の含有量の測定が可能となる。県内企業が製作する機械電子部品の高精度化や一層の信頼性の向上に寄与し、地域の機械電子業界の活性化の一助となる。

3. 本事業により導入した設備

ア. 超音波映像装置

設置場所：【山梨県富士工業技術センター】

プラスチック、電子部品、金属などの内部ボイド、クラック、剥離の欠陥部を、超音波を用いて検出し、映像化して、検査、解析をする装置である。製品を非破壊で内部観察することができ、X線透視装置では観察が難しい剥離やボイドの検出が可能となる。

イ. 炭素硫黄同時分析装置

設置場所：【山梨県工業技術センター】

試料を酸素雰囲気中で加熱・燃焼し、発生したガスを赤外分析計で測定することで、含まれる炭素と硫黄の含有量を同時に短時間で分析できる。鉄鋼材料や非金属材料に含まれる炭素と硫黄の含有量を測定することで、品質の向上や維持、規格検査を行うことが可能となる。

4. 事業内容についての問い合わせ先

ア. [超音波映像装置](#)

団体名：山梨県富士工業技術センター

(ヤマナシケンフジコウギョウギジュツセンター)

住 所 : 403-0004

山梨県富士吉田市下吉田 2095

代 表 者 : 所長 大森 大一 (オオモリ ダイイチ)

担当部署 : 機械電子部機械電子科 (キカイデンシブキカイデンシカ)

担当者名 : 研究員 吉村 千秋 (ヨシムラ チアキ)

電話番号 : 0555-22-2100

F A X : 0555-23-6671

E-mail : admin@fitc.pref.yamanashi.jp

U R L : <http://www.fitc.pref.yamanashi.jp/>

イ. 炭素硫黄同時分析装置

団 体 名 : 山梨県工業技術センター (ヤマナシケンコウギョウギジュツセンター)

住 所 : 400-0055

山梨県甲府市大津町 2094

代 表 者 : 所長 秋山 貴司 (アキヤマ タカシ)

担当部署 : 電子材料技術部化学・環境科

(デンシザイリョウギジュツブカガク・カンキョウカ)

担当者名 : 研究員 宮川 和幸 (ミヤガワ ワコウ)

電話番号 : 055-243-6111

F A X : 055-243-6110

E-mail : www-admin@yitc.go.jp

U R L : <http://www.yitc.go.jp/>